

各 位

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三
 (コード番号 4820 東証 第二部)
 問 合 せ 先 執行役員管理本部長 青田 玄
 (TEL 06-6397-1888)

業績予想 (連結・単体) の修正について

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日に公表しました平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日) の第 2 四半期累計期間業績予想および通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 連結業績予想数値の修正

(1) 第 2 四半期連結累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	5,194	839	922	516
今回修正予想 (B)	4,423	701	678	389
増減額 (B - A)	770	138	243	126
増減率 (%)	14.8%	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期 (平成 19 年 9 月期) 実績	5,613	620	639	362

(2) 通期 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	10,846	1,112	1,278	716
今回修正予想 (B)	9,675	1,179	1,278	716
増減額 (B - A)	1,171	66	-	-
増減率 (%)	10.8%	-	-	-
(ご参考) 前期 (平成 20 年 3 月期) 実績	11,288	1,010	997	496

2. 平成 21 年 3 月期 個別業績予想数値の修正

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,694	872	955	535
今回修正予想 (B)	2,895	706	669	384
増減額 (B - A)	798	165	285	151
増減率 (%)	21.6%	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期 (平成 19 年 9 月期) 実績	4,169	541	562	318

(2) 通期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	7,846	1,178	1,344	754
今回修正予想 (B)	6,542	1,269	1,344	754
増減額 (B - A)	1,303	90	-	-
増減率 (%)	16.6%	-	-	-
(ご参考) 前期(平成20年3月期)実績	8,303	859	852	426

3. 修正理由

平成20年5月15日に公表いたしました平成21年3月期の業績予想におきましては、新大阪ブリックビルの家賃収入およびビル関連費用を売上高ならびに売上原価に含めて開示しておりましたが、引き続き極めて優良なビル資産の売却・証券化などを視野に入れて有効活用する手法を常に検討していることから、第2四半期累計期間におきましては、営業外収益ならびに営業外費用に現時点では計上することとなりました。

また、「レセプトオンライン請求スターターキット」につきましては、市場に様々な情報が飛び交う中でも導入に向けた動きが見え始め、受注件数は急速に増加しておりますが、急激な受注増加にインターネット回線接続関連工事に対応しきれず、回線が開通していない受注分につきましては、前受収益として計上することとなりました。

上記2つの理由から、売上高に関しましては、当初予想を下回ることとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、新大阪ブリックビルの家賃収入およびビル関連費用を営業外収益ならびに営業外費用に計上することにより、売上高ならびに営業利益を修正いたします。調剤薬局向けシステム事業につきましては堅調に推移しておりますが、昨今の世界的経済環境が不透明な状況であること等から、経常利益と当期純利益の変更はしておりません。個別業績予想の修正にともない、連結業績予想も修正いたします。

なお、1株当たりの配当予想につきましては、現時点で変更の予定はありません。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上